



森下さち子 ニュース

【2010年11月号】和歌山市鳴神 1145 - 6 Tel. 474-6556
市議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> Tel. 435-1113

介護保険料、国民保険料、市営住宅家賃… 容赦ない取り立ての現状と市議団のとりくみ

国の行財政改革とは？ 容赦ない取り立て

国は地方自治体の財政危機の改善策として、支出を減らし、収入を増やすために、行財政改革を盛んに進めています。

その対象は市・県民税だけでなく介護保険料や国民健康保険料、市営住宅の家賃などにも及んでいます。もし、未納が続けば督促

ムダをけずり効率的な行政を進めることは大切な視点であり、行政改革そのものに反対するわけではありません。しかし、この1、2年は収入を増やすために「債権回収対策」を設け、容赦ない取立てが行われているといっても過言ではありません。

状が送られてきます。それをそのまま放置すると催告状に変わり、さらに何の連絡もしないと貯金通帳などの預金が差し押さえられます。その際未納金には年利14、6%の利息までかけられます。

自治体の仕事は市民のくらしを守ることに

私たちはこのようなやり



方は地方自治体にはなじまないとして、制度を定める際には意見を述べて反対しました。しかし、賛成多数で可決されたため現在、実際にこのような処置が行われています。差し押さえられてしまった後ではなかなか、元に戻すことが困難になります。

☆ぜひ、督促や催告の段階で相談にお越し下さい。

制度の見直しを

国会では宮本岳議員が取り上げ、「年金やくらしに必要なお金まで差し押さえるのは、生存権に関わる重大な問題だ」と見直しを迫りました。そして、「生活に関わるところまで追及しない」という答弁を引き出しています。

今後引き続き制度そのものの見直しに取り組みます。

ずいぶん、秋も深まってきました。とはいえ紅葉を楽しめるのはまだこれから！という感じがします。私はこの秋は読書にハマっています。なかなかまとまった時間が取れないため、寝るときにページを開くことがほとんどです。そのまま眠ってしまうことも多いのですが、目が冴えて気付いたら夜が明けかけていることも…。秋の夜長と言いますが、本当にそうだと実感しています。みなさんは新しい出会いがありましたか。



日本共産党 街頭演説



日本共産党
常任幹部会委員
党政策委員長

小池晃氏が来和します！
11月14日（日）
午後1時30分より
JR和歌山駅前
ぜひ聴きにきて下さい！

こんにちは！ 藤井健太郎です (ふじいけんたろう)



09年度の県予算の決算審査を行いました。一般会計の当初見込みでは、財源不足が62億円生じ、貯金を取り崩して穴埋めすることにしていたが、決算をすると26億円の黒字となりました。財政状況が悪化すると国からイエローカードやレッドカードを突きつけられますが、09年度はそういうこともないようです。

しかし、県税収入は前年度より200億円減り（法人事業税の一部が地方譲与税へ振り替えられているため実質150億円の減）、その分、県債（県の借金）が240億円増え、県債残高は過去最高の8732億円（県民1人あたり87万円）に。今後、税収の増が期待できなければ、借金返済で県財政が圧迫されることとなります。

税収を増やしていくためにも、雇用の創出や働く場づくり、所得の向上が大事になってきますが、09年度、雇用創出のための予算を20%も使い残し、雇用創出数は全国下から2番目という状況でした。しっかり、県民のための仕事をするように求めました。

県会議員 ふじい健太郎

県知事選挙が始まります

11月11告示、28日投票で県知事選挙が行われます。

みなさんは、現在の県政をどのようにお感じでしょうか。巨大な港を作る、雑賀崎沖を埋め立てる、ダムを作るなど、従来行われてきた大型公共工事で、はたして県の経済が活性化するでしょうか。

県や市といった自治体は、住民のくらしを守ることがその本旨です。食料自給率を高めることや中小業者の仕事づくり、地場産業に光を当てる、教育予算を引き上げて少人数学級を実現させるための教職員を増やす、などがその一例だと思います。

みなさんにとって安心して住み続けられるふるさととは？みなさんの願いに添えることの出来る県政とは？知事選挙を通じてじっくり考え、投票に行きましょう！！

12月議会に向けて...

今年度は人事委員勧告がありましたので、議会開会が少し早くなり、11月26日から始まる予定です。和歌山市では新年度（2011年度）予算編成に向けて作業が始まっています。

市長に要求を提出

共産党市会議員団は11月8日（月）、新年度予算編成に向けて市長に12項目の重点要求を提出しました。このあとすぐに各部局への詳細な要求項目についても提出し予算に反映するよう申し入れを行います。

この活動は毎年行っており、要求項目の見直しや新たな要求などその年度の情勢に合わせて、寄せられた意見や要望を反映させるように努めています。

傍聴にお越し下さい

12月議会では新年度予算編成を睨んだ一般質問を予定しています。議会日程についての詳細はしんぶん赤旗へ折り込むチラシにてお知らせします。お時間のある方、ぜひ傍聴にお越しください。

生協まつり◇完売御礼 「なっちゃんのお店」



10月24日、生協まつりで「なっちゃんのお店」を出店しました。焼きとうもろこし、栗おこわ、マツサージ、焼酎のお湯割り・・・特に「栗おこわ」が好評でした。

私はひたすら、売り子に徹していましたが、多くの方が購入に協力してくださり昼過ぎには完売しました。ご協力に感謝いたします。

生活相談

介護・医療・子育てなどお気軽にご相談ください。事前のお電話をお待ちします。

市役所控え室
TEL 435・1113

毎水曜日
午後1時～4時

花山の森下事務所にて
TEL 475・8122

おつきく なあれ

森下さんちの
元哉くん
成長日記

昨年は、豚を介して感染するA型インフルエンザが猛威をふるいました。幼年、はしかが流行し、いくつもの大学が休校になったのも記憶に新しいところです。乳幼児期に1回だったワクチン接種が、6年より1才・就学前の2回になりましたが、6年からは年間これまでに1回しか受けていない年齢層を対象に、13才もしくは18才時に追加接種することになっています。元哉はまさに今年度が追加接種の年ですが、まだ受けていませんでした。それでこの秋、はしか疑惑・に振り回されることになったのです。まず、39の高熱が続き、夏の疲れか風邪だろうと診断されたのですが、やっと下熱した途端、全身に発疹が表れました。「はしかかもしれない」とDr.から言われ、教員間学救を休ませるを得ませんでした。学校より報告を受けた保健所が来訪。元哉は保菌を疑われ、何度も採血されるハメに...。結果は陰性でしたが、怪々な目にあっ、たことほやき続けた元哉でした。